

2025 年 代表取締役 年頭のご挨拶

ビリングシステム株式会社 代表取締役の江田敏彦です。

新年おめでとうございます。

旧年中は格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2025 年、年頭のご挨拶をさせていただきます。

私たちビリングシステム株式会社は、2000 年 6 月 5 日の創立以来、金融・決済サービスを通じて社会と共に成長してまいりました。

今年 6 月、会社設立満 25 年を迎えることを大きな節目と捉え、この間に得られた信頼と実績を基盤に、次の 4 半世紀に向けて私たちはより多くの方々の期待に応えるため、さらなる挑戦を続けてまいります。

私たちの提供するサービスは、単に金融機関や利用企業の業務効率化を支援するだけではありません。その先でサービスを利用するすべてのユーザー、個人や企業に対しても、具体的かつ実用的な付加価値を提供してまいります。

また、これからのデジタル社会における進化に対応し、Web3.0 やブロックチェーン等の次世代技術への積極的な取り組み検討を進めてまいります。

金融機関・企業の業務効率化

当社の決済ソリューションは、金融機関のバックオフィス業務を大幅に効率化し、迅速かつ正確な決済処理を実現します。これにより、各金融機関は、よりコア業務に集中できる体制を整えることができ、同時にコスト削減にも寄与します。

また、お客さま企業に対しては、入出金管理や請求書発行、決済データの分析を一元化することで、煩雑な事務作業を軽減します。

ユーザー個人への価値提供

利用する個人にとっても、当社のサービスは利便性を大きく向上させます。例えば、スマホで各種のお支払いを行うことによって手続きが大幅に簡便化され、利用者が銀行や事業所の窓口、或

いはコンビニ等へ足を運ぶ手間が減り、時間的な負担や交通費等の諸費用が軽減されます。スマホを利用しない人でも ATM を利用してスマホ決済と同等の機能を利用することも可能としております。

また、安全性を重視した設計により、安心して利用できる決済環境を提供しています。これにより、ユーザーが日常生活の中でストレスなくサービスを利用できる環境を実現しています。

中小企業や地域経済の活性化

さらに、中小企業においては、当社の柔軟な決済プラットフォームが経営課題の解決に直結します。例えば、電子決済の導入を通じて現金管理の負担を削減し、従業員が本来の業務に集中できるよう支援します。また、地域銀行との連携を深めることで、地域通貨等の地方経済の活性化に貢献し、地域コミュニティ全体に持続可能な価値を提供します。

Web3.0 およびブロックチェーン技術への対応

直近の未来の金融インフラとして、Web3.0 やブロックチェーン技術の重要性はますます高まっています。当社はこれらを金融技術の中核の一つとして位置付け、データの分散化による透明性や信頼性の向上を目指しています。具体的には、ブロックチェーン技術を活用した安全な取引管理、スマートコントラクトの活用による契約自動化、そして分散型金融（DeFi）との連携を視野に入れた新しいサービスモデルの検討を進めてまいります。

中期経営計画と未来への挑戦

昨年発表した中期経営計画では、これらの取り組みをさらに深化させ、次世代の決済基盤を創造することを目指しています。金融機関、地方公共団体、医療・介護機関、教育機関など、幅広い分野との連携を推進し、社会全体の DX を加速させます。

その一環として、昨年発表いたしました中期経営計画では、「国内決済基盤の拡充」をテーマに掲げ、次世代の決済基盤を創造し、社会の DX 推進を牽引するため、以下の3つの重点施策を推進してまいります。

1. 幅広いパートナーシップによる社会基盤強化

メガバンク、ゆうちょ銀行、地方銀行、農協・漁協、信用金庫・信用組合、等の金融機関との連携を強化し、国や地方公共団体の決済業務効率化を実現します。これにより、行政サービスの迅速化と透明性の向上に寄与し、より多くの人々に決済の利便性と安全性を提供してまいります。

2. 医療・介護、教育分野への貢献

医療費、介護費用、学費などの決済手続きを効率化し、関係機関の業務負担軽減と利用者等の支払作業の簡便化を目指します。これにより、より安心で安全な社会インフラの構築を支援いたします。

3. 中小企業の DX 推進

PayB の法人向け展開、ペーパーレス請求・決済サービスの開発や展開を通し、中小企業に向けた柔軟で効率的な決済ソリューションの提供を拡充します。さらに、デジタルツールを活用した業務改善をサポートし、地域経済の活性化と中小企業の成長を支援してまいります。

次の 4 半世紀の未来を見据え、私たちは決済業務に軸足を置きつつ、デジタル社会のさらなる進化に貢献する企業であり続けることを目指します。

これにより、すべてのステークホルダーが享受できる効率性と透明性を追求します。

私たちが追求し、開発し、提供するサービスの拡大により、金融機関や企業の業務効率化が可能となり、支払企業やユーザーの作業負担の軽減、対応時間の削減、支払窓口へ行かずに自宅や勤務先での支払い、等が実現可能となります。

請求や支払い、入金消し込み等の為に、今までは必要としていた電気やガソリン等のエネルギー消費を大幅に削減可能とする機能やサービスの展開を進め、SDGs の達成に貢献でき、社会の役に立つ会社となる為の ESG 経営を推進いたします。

本年も社員一同、これまで以上にサービスの向上に努め、皆様のご期待にお応えしてまいります。引き続きご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

2025 年 新春
Billingシステム株式会社
代表取締役 江田敏彦